

卓越した技術力や創意工夫

164人・169団体を表彰

国土交通行政 関係功労者 インフラDXや復旧関連も

地方局 東北整備

東北地方整備局は16日、仙台市内で国土交通行政関係功労者表彰式を開いた。表彰式では、優良業務施行会社や優良工事施工会社、工事成績優秀地域企業、災害対策功労者、優良工事技術者など164人・169団体の代表者に対し、西村拓局長が表彰状や感謝状を手渡し、インフラDXの活用や災害の復旧関連業務・工事など卓越した技術力や創意工夫、優秀な成績をおさめた工事技術者や地域企業の栄誉をたたえた。（受賞者は10日付一面に掲載）



仙台市内で行われた表彰式



西村局長から代表者に表彰状



あいさつする西村局長

仙台市青葉区の仙台市戦災復興記念館での表彰式は、建設事業関係功労者、優良業務企業と、災害対策功労者に分けて実施。表彰に先立ち西村局長は、東日本大震災から15年目を迎え、震災から15年目を迎え、震災

ていることを紹介。

一方で、気候変動による激甚化・頻発化する自然災害や少子高齢化による人口減少などの課題を指摘。「国土強

体を表彰。各部門の代表者に西村局長から表彰状や感謝状が手渡された。本県関係では、建設事業関係功労者として3人が選ばれた。優良業務施行者では北上川狭隘地区用地調査等業務吉田測量設計・国土鑑定研究所設計共同体が受賞。優良工事施工者では、小原建設北上市、工藤建設（奥州市）、榎佐賀組（大船渡市）、樋下建設（盛岡市）、榎中建設（二戸市）、三好建設（宮古市）、山口建設（久慈市）が受賞した。優良工事技術者で

は、小原建設の高橋武氏、平賀義尚氏、工藤建設の阿部一彦氏、小林憲氏、榎佐賀組の小泉雄助氏、佐藤忍氏、樋下建設の武田和雄氏、榎中建設の下村貞光氏、瀧和弘氏、三好建設の小川司氏、碓石武氏、榎山渡市、盛岡陸送（盛岡市）が選ばれている。優良業務施行者は、

24年度完了業務で優秀な成績を収めた業務の中から、特に成績が優秀な業務、インフラDXを活用した業務、災害の復旧関連業務の施行者を表彰。優良工事施工者も、24年度完成工事で優秀な成績を収めた工事から、特に成績が優秀な工事、インフラDXを活用した工事、災害の復旧関連工事、地域の「守り手」として良好な社会資本の維持に貢献した工事の施工者を表彰している。

職場のメンタルヘルスとコミュニケーション

本日8面